

特定医療法人 谷田会 谷田病院広報誌

なんてん



Vol. 89

平成 29 年 7 月 日発行



兼行先生の
訪問診察



熊本地震 仮設住宅
復興リハ



熊日看護師支援
就職ガイダンス



バドミントン
始めました♪



広報委員カレンダー
投票!



新人研修 2017



なんてんの会
レクリエーション



国宝 青井阿蘇神社
参拝記念

訪問診察

当院では、普段住み慣れたご自宅で安心して療養できる様、在宅療養に力を入れております。今回は、水曜日金曜に来院されている兼行先生の訪問診察についてご紹介いたします。



2016年9月より訪問診療を担当させて頂いております兼行（かねゆき）と申します。在宅医療は「在宅で療養を行っていて、疾病、傷病のために通院による療養が困難な方」が対象となり、谷田病院関連施設、その他施設、ご自宅を含め2017年6月現在約110人を担当しています。

訪問診療は医師独りの力では不可能で、看護師（外来・訪問）、薬剤師、施設職員（看護師・介護士）、ケアマネージャー、ドライバール等、多くの職種の方々の協力のもと、日々の診療が行えています。



▲薬剤師同行で薬情報はリアルタイムに対応します。



また、検査が必要な場合などは病院との連携も重要となり、状態によっては入院の上、加療を継続することになります。

在宅での看取りを希望された場合にも、常勤医や病院スタッフの協力が不可欠となります。至らぬ点もあるかと思いますが、今後も、ご本人・ご家族の希望に寄り添った「終いの医療」が提供できるよう診療を続けていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

熊本地震による白旗仮設住宅で展開する

復興リハで介護予防



熊本地震により住み慣れた自宅が損壊してしまつた方々の仮住まいとして、県下各地域に応急仮設住宅が建てられました。その数4303戸（110団地）。谷田病院のある甲佐町にも228戸（6団地）が建てられ、未だに多くの方が仮住まいの不自由な生活を送られています。仮設住宅で暮らす方の年齢層や家族構成は様々ですが、高齢化の進んだ甲佐町では年配の1人暮らし・二人暮らしも数多く目立ちます。実は平成23年に発生した東日本大震災の際、仮設住宅に入居された多くの高齢者の方の“心身機能の低下”が引き起こされた「生活不活性病※」が問題となりました。

これを教訓に熊本ではそれぞれの仮設団地に早期にリハビリの専門職が介入し、仮設で生活する方の介護予防に努めています。「復興リハビリ」では、介護予防活動にかかわっており、当院のリハビリスタッフも白旗仮設住宅で介護予防のお手伝いをしています。

※「生活不活発病」…身体を動かさない状態が長く続くことで心身の機能が低下する症状。筋力や心配機能が低下し日常生活に支障をきたす。また、認知症やうつ状態になることもある。

たのしくまなぶ まちかどカフェ 松樹苑



▲脳トレ担当の当院作業療法士



▲福祉用具専相談員の方による用具の説明



▲茶話会にはやっぱり和菓子!?



▲運動も行います!

地域の方々を中心に毎月(第3日曜日)「まちかどカフェ」を開催しております。5月は【介護保険の福祉用具について】というタイトルで、福祉用具専門相談員の方からお話がありました。
またほかにも、脳トレや茶話会等があり、地域住民の皆様との有意義な時間を過ごすことができました。今後も、どなたでも参加しやすいような楽しい「まちかどカフェ」にしていければと考えています。



▲生活習慣病予防について



▲手洗いのチェック!



▲男!の料理教室



▲脳トレも毎回行ってます



▲サンタも登場!



▲男のだご汁ができました

まちかどカフェって??
地域住民の方々が、横のつながりを持ち、住み慣れた地域で元気に暮らし続けていける様に支援する目的で平成26年より始めました。
場所は松樹苑の中で行い、毎回、テーマをもって地域住民の方々と一緒に楽しいひと時を過ごしております。



新人を対象とした新人研修
2017を実施しました！
今年も、多くの新人が対象とな
りまだ戦力となる前の4月入っ
て早々に行いました。
また別の日には一般社会人とし
てのマナー研修も行い、これか
ら各分野で活躍する基礎をしつ
かりと学ばれた様子でした。



来場者プレゼント
用に当院で作った
健康茶を！



▲当院情報チェック用に作成
したテレビ風の案内



▲今回は青をベースにセッ
ティング！風船もいっぱい
貼り付けました。



▲ボードを使って看護のアピ
ルの2本立てで説明しました。



←ブースに来られた方には、
スライド&動画で病院アピ
ルと、

短い時間でしたが、少しでも
当院の雰囲気を感じていただ
ければ幸いです。
当院では毎週土曜病院見学会
を実施しております。興味を
もたれた方は、ぜひ一度当院
を見学されてはいかがでしょうか？
詳しくはHPにて



▲ブースとは別にカフェ風
に新人看護師と学生の対談コー
ナーもありました。



▲全部で20名以上の方が訪れてくれました。中
にはぜひ聞いてみたいと、1番に当院ブースを訪
れてくれた方もいらっしゃいました。



2018年卒を対象とした、熊日看護師就職支援ガイダンス2018に当院
も参加しました。その様子をお伝えします。

熊日看護師就職支援 ガイダンス2018



Kumamoto Hospital Recruitings 2017
病院職員がつくる就職ガイダンス

2017.8.12.Sat
14:00▶17:00
@未来会議室

【講演者】 看護師、介護士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士
【参加費】 無料
【申し込み】 無料
【お問い合わせ】 096-333-1111

【プログラム】
1. 熊本の未来と医療の未来
2. 熊本の未来と医療の未来
3. 熊本の未来と医療の未来

お問い合わせ: byom.kohokai@gmail.com



▲参加して良かったと思
えるようなガイダンスを
目指しています！
会場もおしゃれな未来
会議室にて実施しまし
す！お気軽にお越し
下さい！

熊本県の病院職員がつくる就職ガイダンスを
今回8月12日にはじめて実施する事になり
ました！もちろん谷田病院も出ます！
ガイダンスを自分たちで作る！という事は
初めての事ですが、参加される現役の病院職
方はもちろん、学生の方も参加して良かった！
と楽しんでもらえるガイダンスになればと頑
張っています！当日参加も〇円、参加費無料！
先着100名にクオカードをプレゼント！ま
た豪華賞品があたるくじ引き、熊本地震で病院
職員の体験談などもご用意してあります！ぜひご
参加ください！詳しくは、同封のチラシにて！

病院職員がつくる就職ガイダンス ～ガイダンス情報～

広報委員カレンダー投票

2016年の広報委員による手作りカレンダーを作りました。それをもとに職員を対象としたカレンダー投票を行いました！



▲投票の結果、こちらのカレンダーが入賞しました！



気になる結果は！？



▲投票箱を設置し、12か月のカレンダーでよかった部署を投票します。



▲3位は3千円相当のプレゼント品。スターバックスセットをお渡ししました。



おめでとうございます

▲賞金の1位1万円、2位5千円を手渡ししました！お金は各部署で自由に使ってOKです。

1票、2票・・・



▲約2週間設置し、いざ開票！たくさんの票が集まりました



▲そして、、、罰ゲームには腕立て伏せが待っていました！



▲負けたら罰ゲームだよ♪



▲経験者も未経験者もみんなで楽しくやっています！



▲バドミントンだけでなく、ソフトバレーもやっています！こちらも楽しい♪



▲やったぜ！ナイスプレー



▲男性チーム！女性に負けてられません！？



バドミントン始めました

熊本地震のため、活動を停止していましたがバドミントンが復活しました！参加したみなさんも、久しぶりの運動でストレス発散！気持ちのいい汗をかきました。



睡眠時無呼吸(閉塞型)



CPAP 原理図



睡眠中に何度も呼吸が止まった状態により、日中、居眠り運転などによる交通事故をひき起こしている原因のひとつといわれています。気になる方は、一度当院にご相談ください。

この装置をつけることで、気道を拡張、無呼吸の発生を防ぐことが可能になります。また、平成10年よりCPAPの使用は保険適用となりました。



眠っている間に呼吸が止まる「睡眠時無呼吸症候群」を皆さんご存知ですか？いびきをかかれる方が、昼間、我慢できないほど眠くなったり、朝起きた時スッキリしない、頭痛がするといった症状は、もしかしたら睡眠時無呼吸症候群かもしれません。

睡眠時無呼吸症候群

当院では、睡眠時無呼吸症候群かどうかを調べる検査を行っております。

もし睡眠時無呼吸症候群と診断されれば、治療法として上記のような睡眠時に「経鼻的持続陽圧呼吸療法装置」通称CPAP(シーパップ)という装置を装着します。



▲初めに到着した場所は人吉駅です！



▲移動も旅行の楽しみのひとつですね！途中管理栄養士による栄養クイズを実施したりと人吉まで楽しく移動！

スタート



▲今年もバスで移動します



▲駅にある小さなお城は、1時間に一回、時報に合わせてからくり時計が作動します。ここを見学しました。



▲偶然からくり時計の説明を聞きました！実はストーリーがあるんです



▲途中PAで休憩



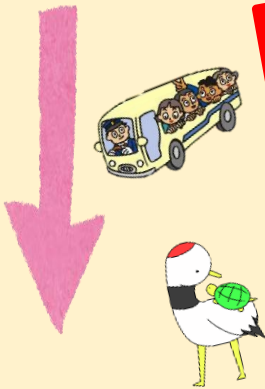
▲無事に病院到着！バスもお疲れ様でした。楽しかったです

今年は人吉方面！
糖尿病友の会 なんてんの会
レクレーション

毎年1回開催している「なんてんの会レクレーション」2016年度は地震の影響もあり、時期を春にずらして行いました！今回の舞台は「人吉地方」です！



▲帰りのPAにて恒例のソフトクリーム！？



みんな真剣です！



▲ここでは手作り花手箱を作成しました！



▲上手にできました！

くまモンもありますよ



▲続いて近くにある青井阿蘇神社に到着



▲最後は人吉クラフトパークに到着！



昼食はひまわり亭にて糖尿病の方でも外食できる、ブルーサークルメニューを頂きました！



▲次は同じく近所にある、みそ・しょうゆの蔵めぐりです



見学が終わると、お茶&漬物の試食が準備してありました。そのままお買い物ができ、さすが商売がうまいですね。漬物は塩分が高いため、ほどほどに、、、



▲塩分に注意して試食



▲この日は、ちょうどひなまつりのイベントが実施されていました。

糖尿病教室★簡単レシピ

手作りクッキー

1個
50
kcal



①常温で柔らかくなった（できれば）バターをボウルに入れ、ペースト状になるまで混ぜます



②ペースト状にしたバターにマービーを入れ、白くなるまで混ぜます



③②で混ぜたバターを白生地用と黒生地用半分づつに分けます



④ふるった粉（白生地用）を分けたバターの中に入れ、まとまるまで混ぜます



⑤同様の手順で黒生地も作ります（ココアパウダーも一緒にまぜます）



⑥出来上がった生地は、それぞれ四角にまとめ、厚さ1cmになるよう麺棒などで伸ばします



⑦伸ばした生地は白生地、黒生地を重ねて冷蔵庫で30分ほど寝かせます（固まらせます）



⑧寝かせた生地をカットし、チェック柄になるように重ねてさらにカットします



⑨カットした生地はクッキングシートを敷いた鉄板に並べ180度に熱したオーブンで20～30分ほど焼き、取り出して冷ませば完成です！

材料（30個分）

バター	100g
マービー※	60g
薄力粉（白生地用）	70g
薄力粉（黒生地用）	60g
ココアパウダー	10g

※マービーとは砂糖の代わりに人工甘味料です

体にやさしい
糖尿病教室レシピ

2017
年度の

糖尿病教室は

ここが面白い！

3つのポイント

1 お楽しみスイーツ

2017年度は2回（6月、12月）「お楽しみスイーツ」と題した手作りお菓子をお出します！6月では、カロリー控えめの手作りクッキーでした。



2 日本初！？事務職の糖尿病療養指導士

糖尿病療養指導士の地域版として熊本県地域療養指導士（CDEK）が誕生しました。CDEKでは職の壁が無くなり、全国でも珍しい事務職の糖尿病療養指導士が当院で誕生しました。早速、糖尿病教室では血糖値測定を行っているようです。



3 学校方式

2017年度は教室の進め方を「学校方式」で行います！学校のチャイムで教室が始まり、日直が号令をかけます。また、講義もクイズ形式で各班それぞれ考えてもらい、答えてもらう方式です。



起立！

▲日直の号令にて始まります。皆さん学校時代を思い出して懐かしい！？

▲各テーブルで話し合っていて考えてもらいます。